

## 第1回 横浜市立大学附属2病院監査委員会議事要旨

### 1 日時

平成29年3月2日(木) 10:00~11:30

### 2 場所

横浜市立大学医学部 臨床研究棟2階 A202(教授会室)

### 3 出席者

<委員>相馬孝博(委員長/千葉大学医学部附属病院)、水地啓子(森法律事務所)、足立雅子(病院ボランティア会ランパス)、井上登美夫(医学部長)、下澤明久(法人事務局副局長)

<事務局>小田・上村・植松(総務課)

<関係者>

[附属病院] 相原(病院長)、矢尾(統括安全)、杉浦(看護)、菊地・舘脇・鈴木(安全)、西川(医薬品安全管理)、三浦(医療機器安全管理)、加藤(統括部)、野水・高山(医療の質)、山元・山形(企画)

[センター病院] 國崎(統括安全)、谷川(看護)、中村・小幡・宮崎(安全)、橋本(医薬品安全管理)、菊地(医療機器安全管理)、戸倉(管理部)、秋本・柴田・百鳥(総務課)

### 4 議題

- (1) 病院長あいさつ
- (2) 監査委員会設置の経緯・目的について
- (3) 監査委員会委員の紹介及び委員長の選任について
- (4) 監査委員会規程について
- (5) 監査委員会で審議すべき事項について
  - ① 厚労科研の研究班での検討内容について
  - ② 附属2病院の医療安全等に係る業務の状況
  - ③ 次回監査委員会の開催について
- (6) その他

### 5 議事要旨

- (1) 相原附属病院長からあいさつを行った。
- (2) 小田総務課長から監査委員会の設置の経緯・目的等について説明した。また、公表判定についてのこれまでの経緯を菊地安全管理指導者から補足説明した。
- (3) 上村庶務担当係長から監査委員会委員の紹介と2病院の医療安全に係る関係者の紹介

を行った。また、委員会規程第4条に基づき、委員長は相馬委員となることの詳細を得た。相馬委員長から監査項目については、公表基準についての監査を行うことは決定しているが、それ以外については、他の特定機能病院での監査の動向等を確認しながら、監査委員会において監査する事項を今後検討していく旨の説明があった。

(4) 小田総務課長から委員会規程について説明した。

(5)

① 特定機能病院の承認要件変更に関して、厚労省の研究班において承認要件変更項目について検討がされている旨菊地安全管理指導者から説明があった。

② 附属病院の医療安全管理業務の業務や、医療安全管理室に関する人員・組織体制の課題について、菊地安全管理指導者から説明を行った。センター病院の医療安全管理部門の業務について、中村安全管理指導者から説明を行った。

2 病院の医薬品安全管理責任者の業務について、西川医薬品全管理責任者および橋本医薬品安全管理責任者から説明を行った。

2 病院の医療機器安全管理責任者の業務について、三浦医療機器安全管理責任者および菊地医療機器安全管理責任者から説明を行った。

<質疑>

・医療安全管理委員会の事務所掌はどこで、病院長が主催かどうかの質問があり、菊地安全管理指導者から事務所掌は医療安全管理室で、病院長はオブザーバーとなっており、委員長は統括安全管理者である旨の説明を行った。

・医療安全管理委員会は委員として薬剤部長や放射線部長、医薬品安全管理責任者医療機器安全管理責任者は参加しているかの質問があり、菊地安全管理指導者から薬剤部長は病院長が兼務しているため、事実上の責任者である副薬剤部長が参加している旨の説明を行った。

<意見>

・統括安全管理者と医薬品安全管理責任者・医療機器安全管理責任者、安全管理委員会、医療安全管理室が明確にわかる組織図が必要である旨の意見があった。

・全国に先駆けて医療安全管理学の教授を配置したが、その後は教授職がなくなり、准教授のポジションになっていることが残念である旨の意見があった。

③ 次回監査委員会の開催について

平成29年度は2回開催予定であり、1回目に公表案件の確認を行い、もう1回は特定臨床研究監査委員会の日程と合わせて開催とすることとした。

(6) その他